

できると思う事が大事

師走の候、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

このところ、日本では新型コロナウイルスの感染者は減少しておりますが、欧州では、感染が急拡大しております。

また、私の知り合いでワクチン2回接種しながら重症化された方がいました。皆様方、まだまだ気を緩めないようお願いいたします。



代表取締役社長 吉田治伸

さて、表題ですが、アメリカ大リーグでエンジェルスの大谷選手が満場一致で MVP を獲得しました。おめでとうございます。野手として、46本塁打、100打点、26盗塁、投手として9勝2敗、防御率3.18の成績はまさに前人未踏、奇跡のような活躍でした。同じ日本人として、大変誇りに思うとともに、まさに勇気をもらいました。ありがとうございます。

そんな大谷選手に感心するのは、二刀流という誰もやってなかったことを「できると思った」「やってみた」「あきらめなかった」という事にあります。そのなかで私が一番大事に思うのは、「できると思った」です。

世の中には、やる前から、「できっこないと思い」「やりもせず」「あきらめる(我慢する)」人のいかに多いことか。そういう人をみると「やってみなよ、絶対できるって」と言いたくなります。物事はあきらめた時点で終わり、あきらめるまでは、ずっと途中なのであります。皆さん、この秋、大谷選手をみならって少し困難だと思っていた事にチャレンジしてみませんか？私はさしあってコロナで太った体のダイエットに挑戦です。頑張ります。

今年もあと1か月。ご安全に業務遂行お願いいたします。心から、皆様の健康を祈願します。